

高 佐高だより



銀麗祭 体育の部

9月9日（土）当日は北朝鮮の建国記念日と重なっており、報道でも挑発行動に出る可能性が懸念されていましたが、天候にも恵まれ無事に銀麗祭 体育の部を開催することができました。直前一週間の練習期間中は、雨が降り体育館での練習が多かったこともあり、十分な練習や準備ができないまま当日を迎える形となりました。しかし、生徒達は十分な準備ができなかったことをものとしめない様子で、堂々と思い切り競技に臨んでいました。

初めての体育の部に挑む1年生は、女子が「台風の目」、男子が「竹取物語」、また全員での学級対抗リレーなど非常に白熱したプレーを見せてくれました。また、昨年から新たな種目として導入された2年生による「シンクロ・ジャンプ（大縄跳び）」や3年生による「one for all, all for one（30人31脚）」も会場一体となって非常に盛り上がりしました。

総合優勝は青団、応援賞も青団という青団がダブル受賞の結果でしたが、赤団も黄団もそれぞれ素晴らしい団技、団発表を見せてくれました。生徒達の団結とパワー溢れる姿に感動させられた銀麗祭 体育の部となりました。



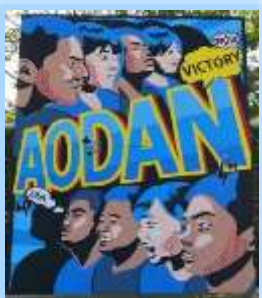
生徒の声を取材！ ～生徒会広報委員会～

銀麗祭体育の部を終えて・・・

◆「一番盛り上がったプログラムは団対抗リレーで、学年問わず全員が声がかかるまで応援できた」と赤団副団長の鉾之原君。赤団は明るく元気があり、やるときはやる団だったそうです。後輩たちへ、「来年も精一杯頑張ってください!!」と語ってくれました。（3C宮地・橋口）

◆全校体育委員長の平郡君（黄団）は、「自分は体力がないのですが、800m走に出場し、途中気絶しかけそうになるほど一生懸命走れたことが思い出に残りました。黄団は最後まで諦めず応援する団でした!!」と語ってくれました。後輩たちへ、「来年は、今年よりも満足できるものにしてほしい」と話してくれました。（3A牛谷・天津）

◆青団リーダーの香月彩希さんは、「青団は、綱引き・30人31脚で1位を獲り、800mで男女1位を獲るなどの活躍もあり、それぞれが自分の得意なことで力を発揮した団」と答えた。そんな香月さんが一番思い出に残ったのは「演舞」だという。来年に向けて後輩たちへ「日焼けに負けないで頑張ってください!」と笑顔で答えた。（3F伊東）



体験入学（8月2日（水）・3日（木））

夏休み初旬に本校にて二日間体験入学を実施しました。中学三年生を対象に行い、県内61校から約536名の中学生が参加してくれました。電子機械科では、CADシステムやロボット操作など、高度な生産システムを体験。通信工学科では、LEDセンサーライント製作や3次元CAD、二足歩行ロボット制御、ドローン操縦実習を体験。情報技術科では、ハードウェア・ソフトウェアの実習体験や課題研究作品の見学・実演を体験。産業デザイン科では、デッサンを始め、ペーパークラフト作成や印刷物や映像編集を体験。各学科、生徒達が主体となって教えてくれたおかげで、中学生に佐高の魅力を感じてもらえたと思います。

